

刈谷市議会議員 **中嶋よしゆき** 市制70周年プラス1
 として改めて令和3年度を活動



後援会だより Vol. 42 発行日: 令和3年4月吉日

□常任委員会 : 福祉経済委員会 委員長 □ICT研究会 委員長

発行所 : 中嶋よしゆき後援会 TEL(0566)24-8831 FAX(0566)24-1675

ごあいさつ

東日本大震災から10年が経過しました。犠牲になられた方々に哀悼の意を表します。復興のシンボルと考えていた東京オリンピック開催は、新型コロナウイルス感染症対策を講じながらの開催で、海外からの一般客の受け入れない方針です。私たちも、新しい生活様式に対応しながら、何を元に戻し、何を变えていくのかを見極めて、市政運営のチェックと市民の安全安心への取組みを考えていきたいと思ひます。

さて3月議会では、令和3年度の施政方針／教育方針、予算が示されました。刈谷市の高齢化率も20%を超え、超高齢社会の基準値近くとなり、また2040年には27%まで増加が見込まれています。健康の維持と社会参加の促進が重要です。学校教育やスポーツなどで人材の育成も優先課題と認識しています。教育方針内で、ひとりの中学生が、「辛い事が多いコロナ禍でも、家族との時間が増えたのがうれしく、大切さを実感した」と紹介されていました。SDGs、持続可能な社会づくりの「安全・安心」「循環型社会」「創造力あふれる人材育成」「経済の安定成長」に向け、刈谷市らしさを求めて提案をしていきます。



中嶋 祥元 議員

施政方針

考え方、予算などを3つに分類・整理

1. 「守ろう！安心安全と健康」
2. 「育てよう！子どもとみらい」
3. 「輝こう！暮らしと仕事」



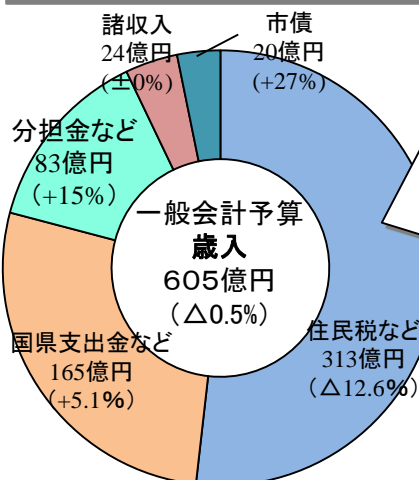
「日本一安全安心なまち刈谷」を掲げ、福祉などの足元固めと企業立地、駅開発など将来の礎づくりのバランス

教育行政方針

育てたい未来像「共に生き、未来を創造する子ども」

1. 学校教育の充実 「知」「徳」「体」「礎」
 少人数・IT授業等きめ細かな指導、道徳教育の推進心のケア、学校施設の安全と防災の環境充実
2. 生きがいをもつ生涯学習都市づくり
 ・優れた文化芸術の鑑賞、スポーツ普及と振興

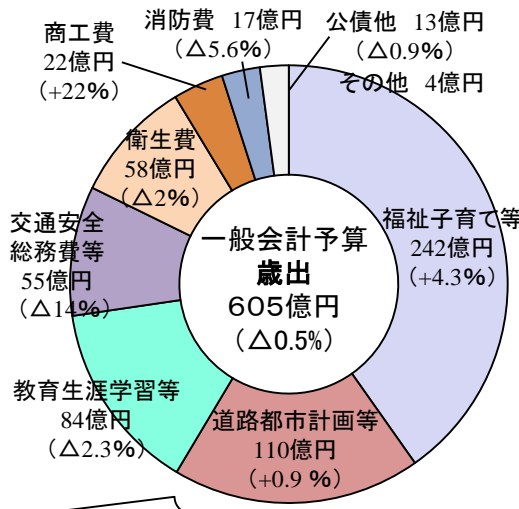
令和3年度予算



上段から
事業名/金額/(前年比)

	R2年	H31年	差
個人市民税	10,796	12,547	▲1,751
法人市民税	962	3,007	▲2,045
固定資産税	15,390	16,027	▲637
市たばこ税	1,006	1,001	5
都市計画税	2,834	2,904	▲70
軽自動車税	310	313	▲3

○約45億円の税収減を繰入金等で補填
財政調整基金40億円他



【主な事業】

- ①避難所マンホールトイレ整備
- ②自転車用ヘルメット購入補助
- ③高齢者タクシー助成の拡充
- ④刈谷北部げんきプラザ整備
- ⑤3世代同居等住宅支援
- ⑥企業のIT人材育成

区分	補助額	
同居	新築・増築 改築・取得	補助対象経費の 2分の1 (上限80万円)
	リフォーム	定額30万円
近居	新築・取得	定額20万円

- ⑦公共交通再編事業(バス等)
- ⑧企業立地推進(依佐美2期)
- ⑨刈谷駅総合改善(～令和8年)
- ⑩魅力あふれる公園づくり
- ⑪富士松南小学校体育館改築
- ⑫小学校体育館の空調整備

更なる利便性向上のニーズ調査と抜本的見直し設計

主要5公園の魅力アップ
(洲原、岩ヶ池、総合運動公園、亀城、フローラルガーデン)

「交通安全」「防犯」「防災」「持続的成長」について質問しました(抜粋)

Q5. 防災対策は地域との連携が重要。課題認識は？

A. 自主防災会の活動に講師の派遣や資機材整備などを支援し、防災意識の向上と強化を図っている。地域格差の課題については推進会議で情報共有を図っている

Q6. 避難所へのマンホールトイレ整備の全体計画は？

A. 令和9年度の完了目標で、避難所23か所に、121基整備する。現在、刈谷南中 9基、衣浦小 4基あり、今年度は日高小 4基、雁が音中 7基、朝日中に9基を設置する

【要望】

- ①居住区の防災状況を周知し関心を持ってもらう事が重要
- ②大災害の懸念があるこの地域で、令和9年度では遅い。さらに早めていく計画を提案して欲しい

Q7. テレワークの推進等により昼間流入人口が減少する。定住促進と雇用確保など持続可能なまちづくりが重要。刈谷駅の再開発、依佐美の企業立地の課題は

A. 刈谷駅及び北口周辺の回遊性を高め、活気やにぎわいを創出していく。依佐美二期開発では、現在でも需要があると認識。モノづくりの拠点として県と開発を推進していく

【要望】

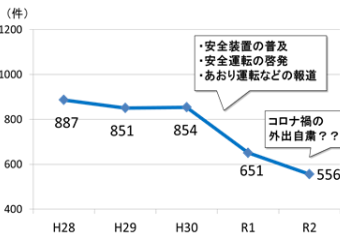
- ①駅の賑わいづくりの戦略が不明瞭(カフェの誘致など)
- ②依佐美エリアは、交通安全と渋滞対策の徹底

～依佐美開発エリアへの提案(道の駅を誘致)～

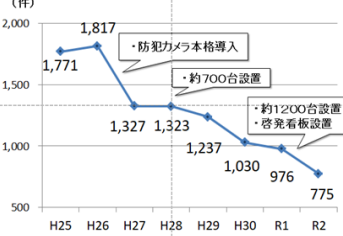


- ①赤い矢印の様に、基幹道路へ誘導する対策が重要
- ②近隣へトラック迷惑駐車をさせない仕掛けが必要。道の駅と駐車場共有など
- ③フロールガーデンと道の駅の相乗効果で賑わいづくり
- ③自然と調和した環境に配慮したエリア構築(SDGs)

人身事故件数(刈谷署管内)



刑法犯認知件数の推移



☆事故や犯罪は減少傾向。さらなる対策強化を確認！

Q1. 交通事故の発生状況と低減に向けた課題認識は？

A. 啓発等のソフト対策強化とカーブミラー設置、カラー舗装の対策を効果的に実施することが課題

Q2. ゾーン30の速度順守には警察の協力が必要では？

A. 地区と協力しながら、警察の取締まりを働きかけをしていく

Q3. 視覚障害者用の横断歩道補助音響信号や点字ブロック等が必要なところに設置がされているのか？

A. 「刈谷市バリアフリー基本構想」で定めた特定経路について整備。また補助音響信号等は、警察が駅や施設などの利用実態を考慮し検討、設置している

【要望】

- ①不安な状況を広く市民から情報提供される仕組みを構築する事。例として市のアプリ「あいかり」で危険箇所への投稿ができるなど
- ②障害者手帳更新時等、適宜困りごとの吸い上げを図る事

Q4. 平成26年度より防犯カメラ設置や啓発看板設置などにより犯罪は激減した。現状の課題と今後の進め方は？

A. 刈谷警察署の新たな施策「まちの防犯診断」として有資格者が地域の防犯点検を実施し、危険箇所を提示する。それに基づいた対策を実施していく

福祉経済委員会のトピックス

【令和2年度補正予算 質疑】

○畜産振興対策事業の補正・・・211, 383千円の追加(県支出金)(概要)

- ・国の畜産・酪農収益力強化事業で対象経費の2分の1補助
- ・小垣江町の酪農家(市内にはこの一件のみ)市内農業生産額の7%を占める
- ・牛舎等の新設(乳牛頭100→210頭まで増頭)
- ・市内小学校の畜産教育等に貢献



【委員会質疑(抜粋)】

○介護人材確保事業

- ①市が入門的研修を開催
- ②初任者研修資格取得の補助
- ③主任介護支援員の資格取得と更新の補助



資格取得費用
 ②8～10万円
 ③新規:5万5千円
 更新:5万3千円
 の内、2分の1を補助

要望:人材確保は最大の課題。取得費の全額補助も検討すべき

◇中嶋よしゆき公式HP

中嶋 よしゆき後援会〒448-0021 刈谷市八軒町2-75番地1
 TEL(0566)24-8831 FAX(0566)24-1675
 E-Mail : nakaji@m.sp.aisin.co.jp

主要事業(抜粋)

○私立保育所整備支援

- (1)YMCALげはら保育園建設費補助・・・新規園
定員 135人 補助額379,035千円
- (2)こぐま保育園園舎改築、改修補助
定員 130人 補助額82,226千円

○小学校体育館空調設備整備

- ・空調設備設置に向けた実施設計
- ・令和4年小学校、令和5年中学校に設置予定

○夢と学びの科学体験館 特別企画展

- ・恐竜をテーマに先端科学技術と映像技術を利用した体験型の展示

トピックス

- ・市内3ヶ所目の「水素ステーション」が開所(昭和町)
- ・飲食店応援キャッシュレスポイント還元20%を実施

<http://www.giin-aiwu.com/nakajima/>

私が見つからないところも多くあります。皆様からの意見をお待ちしております。日々の活動報告は、ホームページをご覧ください。

